

令和2年3月期 経営状況概要

項目	予算額 (繰越含む)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
<b>8. 水道事業収益</b>	<b>2,595,997</b>	<b>459,925</b>	<b>2,615,726</b>	<b>100.8%</b>	<b>△ 19,729</b>		
1. 営業収益	2,260,120	176,708	2,266,934	100.3%	△ 6,814		
1. 給水収益	2,230,870	175,998	2,236,332	100.2%	△ 5,462		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	29,250	710	30,602	104.6%	△ 1,352		
2. 営業外収益	335,685	283,164	348,588	103.8%	△ 12,903		
3. 特別利益	192	53	204	106.4%	△ 12		
<b>9. 水道事業費用</b>	<b>2,632,736</b>	<b>1,443,045</b>	<b>2,482,165</b>	<b>94.3%</b>	<b>150,571</b>	<b>2,482,165</b>	<b>94.3%</b>
1. 営業費用	2,377,336	1,373,958	2,273,680	95.6%	103,656	2,273,680	95.6%
1. 原水及び浄水費	428,811	52,960	398,575	92.9%	30,236	398,575	92.9%
2. 配水費	364,520	65,343	303,248	83.2%	61,272	303,248	83.2%
3. 給水費	112,460	14,727	104,888	93.3%	7,572	104,888	93.3%
4. 受託工事費							
5. 業務費	164,252	27,871	163,151	99.3%	1,101	163,151	99.3%
6. 総係費	117,456	23,628	114,390	97.4%	3,066	114,390	97.4%
8. 減価償却費	1,131,198	1,130,875	1,130,875	100.0%	323	1,130,875	100.0%
9. 資産減耗費	58,639	58,554	58,554	99.9%	85	58,554	99.9%
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	226,562	60,458	196,203	86.6%	30,359	196,203	86.6%
3. 特別損失	12,537	8,629	12,281	98.0%	256	12,281	98.0%
4. 予備費	16,301				16,301		
<b>10. 資本的収入 (繰越含む)</b>	<b>825,035</b>	<b>790,203</b>	<b>819,652</b>	<b>99.3%</b>	<b>5,383</b>		
1. 企業債	437,800	437,800	437,800	100.0%			
2. 負担金・補償金	23,955	6,753	26,346	110.0%	△ 2,391		
3. 補助金	186,935	176,976	176,976	94.7%	9,959		
4. 出資金	166,969	166,969	166,969	100.0%			
5. 加入金	9,376	1,705	11,561	123.3%	△ 2,185		
9. その他資本的収入							
<b>11. 資本的支出 (繰越含む)</b>	<b>2,192,748</b>	<b>1,184,455</b>	<b>2,059,200</b>	<b>93.9%</b>	<b>133,548</b>	<b>2,142,747</b>	<b>97.7%</b>
1. 建設改良費	1,195,062	683,725	1,061,517	88.8%	133,545	1,145,064	95.8%
1. 取水施設整備費	33,000	30,800	30,800	93.3%	2,200	30,800	93.3%
2. 導水施設整備費							
3. 浄水施設整備費	78,037	9,151	78,036	100.0%	1	78,036	100.0%
4. 送水施設整備費							
5. 配給水施設整備費	1,055,683	643,774	950,520	90.0%	105,163	1,027,522	97.3%
6. 管理施設整備費	1,370		1,369	99.9%	1	1,369	99.9%
7. 消防設備整備費	902		792	87.8%	110	792	87.8%
8. 災害復旧費	26,070				26,070	6,545	25.1%
2. 企業償還金	697,686	200,730	697,683	100.0%	3	697,683	100.0%
3. 長期貸付金	300,000	300,000	300,000	100.0%		300,000	100.0%
<b>12. たな卸し資産購入限度額</b>	<b>29,628</b>	<b>2,709</b>	<b>25,640</b>	<b>86.5%</b>	<b>3,988</b>	<b>25,640</b>	<b>86.5%</b>
①有収水量	7,779,100	590,527	7,711,636	99.1%	67,464		
②供給単価	286.78	298.04	289.99	101.1%	△ 3.22		
③給水原価	336.83	2,429.04	320.28	95.1%	16.55		
<b>人件費</b>	<b>230,153</b>		<b>200,115</b>	<b>86.9%</b>	<b>30,038</b>		
1. 収益的収支	185,660		158,486	85.4%	27,174		
1. 職員給与費	184,012		157,351	85.5%	26,661		
2. 報酬、賃金等	1,648		1,135	68.9%	513		
2. 資本的収支	44,493		41,629	93.6%	2,864		
* 職員給与費	228,505		198,980	87.1%	29,525		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.2%		7.0%				
2. 全職員	10.2%		8.9%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
<b>A. 固定資産</b>	<b>46,693,251</b>	<b>47,509,290</b>	<b>816,039</b>	
*減価償却累計額	19,970,899	20,681,709	710,809	
<b>B. 流動資産</b>	<b>3,130,168</b>	<b>3,099,297</b>	<b>△ 30,871</b>	
1. 現金預金	2,628,502	2,643,469	14,967	
2. 未収金	450,396	207,526	△ 242,870	
3. 貸倒引当金	△ 5,115	△ 5,131	△ 16	
4. 貯蔵品	34,447	35,339	892	
5. 前払費用・前払金	16,824	36,456	19,632	・工事前払金等
6. その他		176,507	176,507	・仮払消費税
<b>D. 水道事業費用</b>		<b>2,409,316</b>	<b>2,409,316</b>	
1. 営業費用		2,201,943	2,201,943	
2. 営業外費用		196,203	196,203	
3. 特別損失		11,169	11,169	
<b>1. 借方合計=A+B+D</b>	<b>53,782,295</b>	<b>57,173,837</b>	<b>3,391,541</b>	
<b>E. 固定負債</b>	<b>11,719,131</b>	<b>11,423,150</b>	<b>△ 295,981</b>	
1. 企業債	11,460,827	11,164,846	△ 295,981	
2. 引当金	258,304	258,304		
<b>F. 流動負債</b>	<b>929,242</b>	<b>1,124,679</b>	<b>195,437</b>	
1. 企業債	697,683	733,781	36,098	・償還元金
2. 未払金	216,415	190,016	△ 26,399	
3. 前受金	26	16	△ 11	
4. 引当金	14,621	13,633	△ 988	・賞与引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	496	187,233	186,737	
うち仮受消費税		186,231	186,231	
<b>G. 繰延収益</b>	<b>10,236,815</b>	<b>10,420,661</b>	<b>183,845</b>	
1. 長期前受金	10,236,815	10,420,661	183,845	・償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,958,876	4,155,934	197,058	
<b>H. 資本金</b>	<b>10,683,621</b>	<b>10,850,590</b>	<b>166,969</b>	
1. 自己資本金	10,683,621	10,850,590	166,969	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
<b>J. 剰余金</b>	<b>237,472</b>	<b>237,472</b>		
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	214,572	214,572		
<b>K. 水道事業収益</b>		<b>2,430,446</b>	<b>2,430,446</b>	
1. 営業収益		2,085,879	2,085,879	
2. 営業外収益		344,373	344,373	
3. 特別利益		194	194	
<b>2. 貸方合計=E+F+G+J+K</b>	<b>53,782,295</b>	<b>57,173,837</b>	<b>3,391,541</b>	

a. 供給単価 (円、銭)	266.52	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	278.38	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	244.76	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	73.10%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	84.78%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	275.12%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	235.04%	=現金預金÷流動負債	

\*供給単価、給水原価は損益ベースであること

# 令和2年3月期 業務実績報告書（経営総務課（旧課名：水道管理課））

## 一 般 事 項

### 1 料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,101	363,985	364,000	364,493	△ 15	△ 508
2 調定水量	m <sup>3</sup>	585,721	7,651,742	7,728,000	7,737,076	△ 76,258	△ 85,334
3 調定料金(税抜)	円	159,847,717	2,053,770,905	2,049,000,000	2,070,266,107	4,770,905	△ 16,495,202
4 口振加入件数	件	24,831	300,635	—	300,926	—	△ 291

### 2 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	78,827	—	78,820	7
6 給水件数	件	30,065	—	30,172	△ 107
7 開栓処理件数	件	433	2,990	2,959	31
8 閉栓処理件数	件	327	3,095	3,026	69
9 給水工事設計審査	件	90	815	743	72
10 給水工事竣工検査	件	131	927	923	4
11 経年メーター交換	件	7	4,209	4,114	95
12 メーター口径変更	件	6	63	67	△ 4
13 月末停止件数	件	1	106	112	△ 6

### 3 料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
14 当年度分	186,462,248円	91.66%	185,151,352円	91.72%
15 過年度分	4,139,435円	97.81%	4,212,918円	97.82%
16 計	190,601,683円	—	189,364,270円	—

### 4 給水装置工事指定業者

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
17	8	15	12	13	9	8	14	6	102	119	221

### 5 入札・契約

(左：当月 右：累計)

項 目	累 計 (落札件数 / 入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
	3	99	1 / 1	62 / 67	0 / 0	9 / 9	2 / 2	9 / 10	0 / 0	19 / 19	0 / 0	0 / 0
入札件数	3	99	1	62	0	9	2	9	0	19	0	0
契約締結	一般	0	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0
	指名	0	49	0	23	0	8	0	1	0	17	0
	随契	3	22	1	11	0	1	2	8	0	2	0
	合計	3	99	1	62	0	9	2	9	0	19	0

《中止 当月 0件 / 累計 2件》 《不調 当月 0件 / 累計 6件》 《取消 当月 0件 / 累計 0件》 《未契約 0件》

### 6 竣工等検査

検査種類	累 計	当月件数	内 容
竣工検査	58	19	工事
中間検査	34	2	工事
合 計	92	21	

### 7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	13日	3月 事業打合せ等
安全衛生委員会	24日	第12回 来年度事業等について 他
水道モニター会議	—日	中止
給水拠点設置訓練	28日	中止
所内連絡会議	23日	2月期 各種経営分析等
例月出納検査	25日	2月期 例月出納検査
指名委員会	13日	第26回
入札	12・24日	1件・2件 計3件
緊急メールの発信	—日	漏水 22、破損 11、取水停止等 4

## 特 記 事 項

### 1. 3月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は175,998千円(税込)で、前月期に比べて3,420千円の減、対前年同月比(累計)では2,088千円の増、予算執行率100.2%(前年度100.5%)となっています。営業収益は手数料収益710千円を含む176,708千円、営業外収益は負担金補助金及び補償金26,316千円、事務手数料4,010千円、長期前受金戻入251,403千円を含む283,164千円となりました。

当期の営業費用は減価償却費1,130,875千円、資産減耗費58,554千円を含む1,373,958千円を執行し、累計額は2,273,680千円、予算執行率(累計)は95.6%(前年度94.6%)となりました。営業外費用では企業債利息に59,877千円を執行し、特別損失では8,629千円を執行しています。

##### イ 資本的収支

当期の収入は企業債437,800千円、補償金6,753千円、国庫補助金176,976千円、出資金166,904千円を含む790,203千円を執行し、累計額は807,485千円、予算執行率(累計)99.1%(前年度99.4%)となりました。支出は建設改良費で取水施設整備費に30,800千円、浄水施設整備費に9,151千円、配給水施設工事費に643,774千円、企業債償還金で200,730千円を執行し、累計額は2,024,045千円、予算執行率(累計)93.9%(前年度96.5%)となりました。

##### ウ たな卸し資産購入限度額

当期は薬品に2,709千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 令和2年度登米市水道事業会計予算が可決

3月7日(木)の令和2年度登米市議会定例会2月定期議会において「令和2年度登米市水道事業会計予算」が原案通り可決しました。

新年度予算は、予算規模が34億5,190万円で収益的収入及び支出のうち、給水収益22億4,400万円を含む水道事業収益は26億4,815万円、営業費用24億2,245万円を含む水道事業費用は26億5,816万円となっております。また、資本的収入及び支出のうち、企業債5億230万円、補助金1億8,333万円、出資金1億7,364万円を含む資本的収入は9億1,469万円、建設改良費12億1,485万円を含む資本的支出は19億4,864万円となっております。

#### (2) 料金徴収・給水装置管理等業務委託外部評価を実施

水道事業所では、包括的委託業務における受託者の適正な業務執行状況の把握と業務の内容を適切に評価することを目的として、第三者による評価を実施する外部評価委員会を設置し、3月12日(木)に登米市水道事業料金徴収・給水装置管理等業務委託外部評価を実施しました。

今回の外部評価は令和元年度の業務について、(受託者：フジ地中情報(株)・登米市管工事業協同組合・テクノ・マインド(株)共同企業体)事業の実施状況についてヒアリング調査を行いました。委員会からは、委託業務について基準を満たしており概ね良好であるとの評価をいただきました。

委員会からいただいた意見を、今後の委託業務改善に繋げ、より安定した水道事業経営を行ってまいります。



【外部評価委員会の様子】

#### (3) 資金管理運用委員会を開催

3月13日(金)に資金管理運用委員会を開催しました。3月19日に3億円と2億円、3月26日に5億円の定期預金が満期を迎えることから、今後の資金運用について協議を行い、みやぎ登米農協に5億円と2億円の定期預金を1年間の定期預金とすることとしました。

# 令和2年3月期 業務実績報告書（水道施設課）

## 一般事項

### 経営分析の状況

#### ◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	802,759	9,772,879	9,603,390	9,754,090	169,489	18,789
総配水量	750,002	9,095,640	8,941,700	9,018,359	153,940	77,281
1 有効水量	643,549	8,288,559	8,377,200	8,423,757	△ 88,641	△ 135,198
(1) 有収水量	590,527	7,711,636	7,779,100	7,792,301	△ 67,464	△ 80,665
(2) 無収水量	53,022	576,923	598,100	631,456	△ 21,177	△ 54,533
2 無効水量	106,453	807,081	564,500	594,602	242,581	212,479
(1) 漏水量	105,919	801,070	557,000	587,556	244,070	213,514
(2) その他無効水量	534	6,011	7,500	7,046	△ 1,489	△ 1,035
3 有収率	78.74%	84.78%	87.00%	86.40%	-2.21%	-1.62%

※ 当月期の最大配水量は、5日（木）に記録した【25,709m³】です。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	33,000	0	0	1	30,800	2,200	93.33%
浄水施設整備事業	9	78,037	0	0	9	78,036	1	100.00%
配給水施設整備事業	60	1,019,187	4	77,002	56	915,365	26,820	97.37%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

※ 施工中の4件は線越を行うものです。

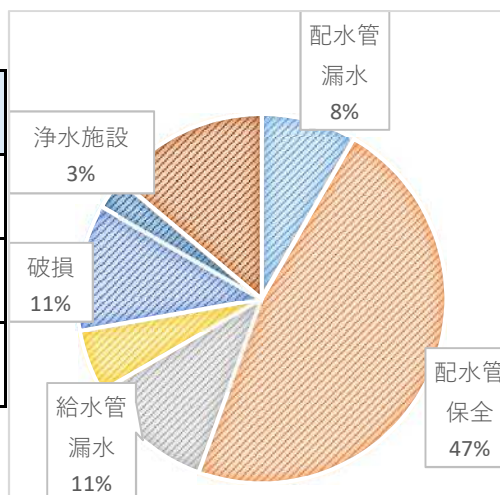
#### ◎ 毎日検査

※ おいしい水の目安 遊離残留塩素 0.4mg/l以下

	保呂羽浄水場 F1 遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数：7)	東和町水系 (測定戸数：9)	石越町水系 (測定戸数：1)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数：2)
平均	0.53	0.40	0.49	0.57	0.46
最高	0.59	0.53	0.80	0.60	0.50
最低	0.48	0.21	0.20	0.50	0.40

#### ◎ 特定工事発注状況

	配水管漏水	配水管保全	給水管漏水	給水管保全	破損	消防設備	浄水施設	路面復旧	その他	計
月計	3	17	4	2	4	0	1	5	0	36
累計	60	102	118	50	42	21	9	31	0	433
前年同月累計	107	96	75	28	25	22	36	15	7	411



## 特記事項

### 1 包括的委託業務外部評価を実施

3月9日（月）10日（火）の2日間にわたり、登米市水道事業浄水施設等管理運営業務（受託者：明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体）と登米市水道事業配水施設等維持管理業務（登米市管工事業協同組合・フジ地中情報(株)共同企業体）について、包括的委託業務における受託者の適正な業務執行状況の把握と業務内容を適切に評価することを目的として、第三者による外部評価を実施しました。調査は令和元年度の実務実施状況について委託仕様書に基づき行い、概ね良好との評価を頂きました。頂いた評価を踏まえ、より充実した委託業務による「安全・安心・安定」な水道事業を目指します。また、これまでの受託者による4年間の業務実績と、委員から頂戴したご意見、業務の効率化並びに水道サービスの向上につながる提案等を次期委託業務に反映させて参ります。

### 2 石越浄水場「大巻取水場」堆積土砂除去作業実施

3月4日（水）石越浄水場大巻取水場において、登米市水道事業浄水施設等管理運営業務受託者（明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体）により、取水樋管（堤防を貫通して設置した暗渠）内に堆積した土砂約2m³の除去作業を実施しました。この作業は、河川に堆積した土砂が樋管に流入し取水の障害となることを未然に防止し、安定した取水を図ることと樋管内の点検を目的として行うものです。作業中は取水を停止しましたが、保呂羽浄水場からの送水により石越地区へ水道水を供給し、断水することなく終了しました。



大巻取水場樋管ゲート歩廊



樋管（φ800mm）土砂堆積状況



樋管（φ800mm）土砂除去状況

### 3 水道管路緊急改善事業について

平成29年度より、水道の国庫補助制度「生活基盤施設耐震化等交付金」の「水道管路緊急改善事業」の補助採択を受け、布設後40年以上経過した耐震性の低い継手を有する基幹管路について更新を行っています。平成29年度は1.2km、平成30年度は3.4km、今年度は水道2号線、3号線、4号線、12号線と4路線合計3.1kmの更新を行いました。令和2年度は水道4号線を中心に約3.5kmの更新を予定しています。



米山町字善王寺沼田地内 水道2号線 水道管（口径400mm）布設状況

### 4 令和元年度の漏水調査結果について

令和元年度の漏水調査の結果は、126件164,599m³/h(累計)の漏水を発見しました。3月末での有収率は84.8%となり、令和元年度の計画有収率87.0%を達成することができませんでした。この要因は、配水管の経年劣化により漏水量が増加したことと、令和元年東日本台風に係る配水管等の破損による漏水量の増加が考えられます。

令和2年度は、漏水調査方法等について再検討を実施し漏水調査強化に努め計画有収率88.0%を目指します。

施設	件数	漏水量 (m³/h)
配水管	36	91.346
付属施設	5	0.147
給水装置	85	73.106
計	126	164.599